

# ちちぶだより



2026年 第354号

|                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| ◆新年度のご挨拶                       | 次長 齋藤 晴美…………… 2       |
| ◆令和8年度 地域支援課体制について             | 地域支援課長 渡邊 浩伸…………… 3   |
| ◆令和8年度 地域療育支援室体制について           | 地域療育支援室長 真壁 毅…………… 3  |
| ◆令和8年度 地域移行推進課体制について           | 地域移行推進課長 村上 功二…………… 4 |
| ◆令和8年度 療育支援課体制について             | 療育支援課長 伊藤 隆…………… 4    |
| ◆特別支援寮を軸とした強度行動障害支援体制構築への挑戦    |                       |
| 強度行動障害支援推進官                    | 石田 昭人…………… 5          |
| ◆特別支援寮 1年が経過して 特別支援寮(どんぐり寮)寮長  | 中田 竜太…………… 6          |
| ◆春休みの行事 ダンボールで遊ぼう! 療育支援課 作業療法士 | 戸川 鎮男…………… 6          |
| 出張「銚子丸」回転寿司体験                  | 管理栄養士 島田 結実…………… 7    |
| 駄菓子屋「はるみ」                      | 特別支援室 土屋 麗…………… 7     |
| ◆各寮の様子                         |                       |
|                                | かりん寮 木崎 聖捺…………… 8     |
|                                | けやき寮 米光 恭祐…………… 8     |
|                                | くぬぎ寮 小高 智史…………… 9     |
|                                | どんぐり寮 野口 修史…………… 9    |
| ◆令和8年度職員配置・職員の動き               | …………… 10~11           |
| ◆熊澤海道の「初心忘るべからずって大事ですよ」        | 熊澤 海道…………… 12         |
| ◆入所児童の動き・行事予定・編集後記             | 仲川 正徳…………… 12         |

# 新年度のご挨拶

秩父学園 次長 齋藤 晴美

春の訪れとともに、新たな年度が始まりました。保護者の皆様ならびに関係機関の皆様におかれましては、日頃より秩父学園の運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年度は、国立障害者リハビリテーションセンター第4期中期目標（令和7年度～令和11年度）の2年目にあたります。これまで積み重ねてきた取り組みを大切にしながら、一つひとつを着実に実施し、よりよい支援につなげてまいります。職員一同、日々の関わりを大切にしながら、児童の成長を支えていきたいと考えております。

秩父学園は、地域での生活を見据えた「通過施設」としての役割を担っています。この視点を改めて大切にし、ご本人の特性や強みを丁寧に把握しながら、地域生活に向けた環境が整った段階で、年齢にかかわらず円滑な移行を進めてまいります。そのためにも、関係機関の皆様との連携をこれまで以上に深め、一人ひとりに寄り添った支援を行ってまいります。

また、国が進める「標準的な支援」についても、全職員が共通の理解を持ち、同じ方向を向いて支援を行うことを大切にしております。支援の考え方や方法を共有しながら、こどもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

例年6月には、開園記念日のつどいとして「わかば祭」を開催しております。今年度は、児童の主体性や社会性の育成をより一層大切にし、児童の意見表明や参加の機会を広げていきたいと考えております。具体的には、希望する児童に事前準備や当日の

来賓受付補助などの役割を担ってもらうことを予定しています。自ら関わり、役割を果たす経験が、達成感や自信につながることを願っています。もし、当日ご参加いただけましたら、お手伝いしている児童へ温かいお声がけや賞賛をいただけますと、大変励みになります。

そして、このわかば祭での取り組みをスタートとして、秩父学園では「児童参加型」の支援をより当たり前のものとしていきたいと考えています。日々の生活の中でも、こどもたちが自分の思いや意見を伝え、選択し、関わっていく機会を大切にしながら、主体的に生活できる力を育ていけるよう取り組んでまいります。

新しい取り組みには、児童も職員も不安を感じることがあります。失敗を恐れる気持ちも自然なものです。安全面に十分配慮しながら、その経験も含めて前向きに受け止めていけるような関わりを大切にしていきます。挑戦することそのものを大切に、成長につながる支援を目指してまいります。

今後とも、保護者の皆様、関係機関の皆様とのつながりを大切にしながら、こどもたちにとってより良い環境づくりに努めてまいります。引き続き、温かいご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 令和8年度 地域支援課体制について

地域支援課長 渡邊 浩伸

秩父学園は、ボランティアの皆様や関係機関を含め、地域の皆様からのご理解とご協力により成り立っています。心より感謝申し上げます。

今年度の地域支援課のモットーは、地域とつながるです。本年度は、新しいイベントを企画し、児童が楽しめる機会を増やしていく予定です。季節ごとの行事を通して児童の笑顔を増やし、豊かな生活を送っていただけるよう努力して参ります。秩父学園のInstagramにイベントの詳細が掲載されておりますので、是非ともご覧ください。今年度は、さらに一歩進んで、一人ひとりの利用児童の興味関心に基づいたイベントを増やし、分け隔てなく、イベントに参加できる機会を増やすことを目指していきます。園内行事をきっかけとして、児童と一緒に地

域にどんどん出て行きたいと考えております。昨年度より行っている地域の皆様向けのイベントも引き続き行っていきます。

啓発活動についても同様です。昨年度はこども霞が関見学デーや並木祭などに出展しました。昨年度、児童はイベントへの参加のみでしたが、今年度は、運営に参加してもらい、来場者の皆様と交流する機会を作っていきたいと思っています。上記以外にも機会があれば、出展したいと思いますので、お誘いをお待ちしております。

課内の職員は、新年度早々、既にこうした方がよいなど改善点、やりたいことなどを提案してくれており、頼もしい限りです。今年度のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和8年度 地域療育支援室体制について

地域療育支援室長 真壁 毅

今年度の地域療育支援室は、鹿島アントラーズのスローガンさながらに児童やご家族に「誠実」に対応し、意思を「尊重」しながら「献身」的に4名の職員で業務にあたります。

幼児通園療育事業、発達障害児等デイサービス事業等には、生活寮からの併任職員の協力、心理療法士、作業療法士等の専門職の協力を仰ぎながら事業を行っていきます。

幼児通園療育では、保育所・幼稚園に通園する発達や行動が気になる幼児を対象に、週に一度グループ療育を実施するとともに、保育士・幼稚園教諭等を対象にした支援方法の実践研修を行う保育実践研修も行います。

発達障害児等デイサービス事業では、発達や行動

が気になる児童及びそのご家族を対象とし、集団活動への適応を目指した療育支援とご家族への支援を行います。

他にも、発達や行動が気になる児童を支援する職員を対象とした「発達や行動が気になるお子さんを支援する支援者へのサポート」事業では、全国の事業所へ出向いて、あるいはWebを利用して、発達や行動が気になるお子さんの見立てを行ったり、事業所内の研修講師を務めたりと、それぞれの場所で必要とされるサポートを提供していきます。

今年度も、地域で生活するお子さんやご家族のサポートを中心に事業を展開していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和8年度 地域移行推進課体制について

地域移行推進課長 村上 功二

今年度は、「住み慣れた地域での暮らしを支える」ことを目指して入退所業務をしていきます。昨年度、移行に関しては、計11名が移行しました。以前は入所が難しかった、強度行動障害児、その他支援が難しい児童も、その内7名と、多くがグループホームで受け入れていただきました。

今年度から、入所の主目的を、①児童のアセスメント（支援方法の明確化）②援護市町村での地域支援体制の確立として、入所期間も主訴に沿って、1年以内、3年、中学卒業時など、短く設定し、住み慣れた地域で安心して暮らしていける地域体制作りを目指して入退所をしています。具体的には、移行先事業所への支援の引き継ぎや研修、特別支援寮開

設、強度行動障害支援者養成研修（国）の運営面でのサポート、中核的人材研修、強度行動障害に関する外部有識者の招聘、グループホーム職員等の現場での実践的な研修である、「福祉サービス事業所等見学研修」、園内職員向けのOJTなどを通して、秩父学園での職員の専門化と標準的支援の定着、及び、全国の地域での支援方法の拡充に取り組んできました。また、入所前から児童相談所と移行に向けた事業所探しや関係機関の役割を明確にし、必ず住み慣れた地域に戻れるように話し合いを進めてきました。現状は未熟ではありますが、標準的支援の全国への拡充や地域体制作りのモデルとなれるように、関係機関とのやりとりを強化していこうと思います。

## 令和8年度 療育支援課体制について

療育支援課長 伊藤 隆

園内に咲き誇った桜に見守られながら今年度がスタートしました。

今年度は、国立障害者リハビリテーションセンター第4期中期目標（5年間）の2年目に当たります。運営方針に掲げた、

- （1）支援が難しい知的障害児（特に強度行動障害を有する児童等）に対する先駆的・総合的支援
  - （2）地域生活移行に向けた支援の充実
  - （3）職員派遣、研修等による支援ノウハウの普及、
- に対して着実に成果を上げるべく尽力して参ります。

昨年度は、11名の方々が秩父学園を退園され、それぞれの生活の場へと移行されていきました。ご本人、先方事業所の方々に対してはアフターフォローを通じて、より充実した生活を送られるために協力させて頂きたいと考えております。

一方で、今年度も、特別支援学校、高等特別支援学校に入学、進学された児童がいらっしゃいます。緊張した面持ちで登校する姿を拝見し、ご本人たちの意思・意見を尊重しつつ、不安無く学校生活を送ることができるよう、最良・最善の支援の提供に努めることをあらためて確認しました。

今年度は、標準的な支援を秩父学園に定着させるべく、今まで以上に支援がご本人に効果的に提供されるよう取り組んで参ります。

年度を通じて児童の方々が安心して生活を送れるよう、事故や怪我の無いうように留意して支援に当たりますので、引き続き各方面よりお力添えをいただきたく思います。



## 特別支援寮を軸とした強度行動障害支援体制構築への挑戦 ～中も大事ですが、2年目は倍倍ファイトで 職員には外での活躍が求められます！

強度行動障害支援推進官 石田 昭人

特別支援寮の開設から1年が経ちました。受け入れに際し、課題となる行動がなぜ起きているのかの分析、それに基づく支援方向性の立案は、寮の職員を中心に成果を上げています。そして、実支援において方向性が合っているかの実証をしていく訳ですが、他害行為や物壊しなど他者や物が介在した行為は、特別支援寮の恵まれた環境設定を活かすことで成果を上げやすいですが、自傷、異食行為等、他者や物の介在が少なく単独で完遂する行為は、分析はできても簡単には減少に至りにくい傾向が出ています。そもそも1年で行動変容を目指す取り組みではないため、今後も分析や支援方向性を明確に示すことに主眼を置き、その後の支援は地域に戻った後に年数をかけて継続されることが必要です。

そのことにも関連した最大の課題は、地域移行先機関への支援の引き継ぎ、継続において、同じ方向性をもって進めることは簡単ではないということです。移行先機関のこれまでのやり方もあるでしょうし、支援の考え方にこれが正解というものは基本あ

りません。

しかし、強度行動障害の支援においてアプローチを統一することは絶対条件です。移行をリレーのバトンパスに例えるなら、バトンをお互いに握っている時間を長くし、パス後の並走も続けるイメージです。バトンが向かう先がまさに支援方向性であり、それを「標準的支援」とも言い変えることができますが、その共有に力を特に注ぎます。移行後のフォローアップにおいて、相手先に「もういい」と言われてもしつこく伴走、訪問を続けることで、これまでよりも踏み込んだ移行先機関、地域との連携のあり方も模索する次の1年にしたいと考えます。

加えて、上記同様、教育福祉連携のより一層の推進にも取り組みます。学校とも同じ考え方、スタンス、同じ支援方法の共有を行うべく、職員には学園の外に積極的に出向き、活躍をしてもらいます。特別支援寮を軸とした当学園の取り組み、変革に引き続きご期待ください。



(写真は入間わかさ特別支援学校にて、  
どんぐり中田寮長が支援の引き継ぎをしている様子です)



## 特別支援寮 1年が経過して

特別支援寮(どんぐり寮)寮長 中田 竜太

令和7年4月に新しく開設した当施設の特別支援寮は、おかげさまで開設から1年を迎えることができました。日々、児童を支えてくださるご家族や関係機関の皆さまに心より感謝申し上げます。この1年間、石田強度行動障害支援推進官と寮の職員一丸となりチームとして、新規入所児童の受け入れ、標準的な支援の展開、退園、退園後のフォローアップ、地域との連携体制等の検討を実施しました。この一年一言で表すとエキサイティングな1年となりました。強度行動障害の状態にある児童に関しては、7月に2名、11月に1名、12月に1名の児童の受け入れ、11月に1名、3月に1名の地域移行がありました。入所に際し、アセスメントを重ねて、できる・できない、強み・弱みを把握するために検査を実施

し、児童の特性把握をしていきました。特性把握こそ、個に合わせた支援には重要であり、支援の根拠となっていくます。そのアセスメントの情報を基に、チームで支援を検討、実施していきました。チームメンバーと児童の立場になり、あぁでもない、こうでもないと言いながら試行錯誤を繰り返し、支援を構築していきました。一方で、より良い支援のあり方や環境整備・退園時のフォローアップについては、引き続き検討すべき課題も見えてきています。こうした気づきを今後の運営にしっかりと活かしていきたいと考えています。新年度に向けては、これまでの経験を土台としながら、さらに安心して過ごせる寮づくりと、児童の可能性を広げる支援の充実を目指してまいります。



## 春休みの行事 ダンボールで遊ぼう！

療育支援課 作業療法士 戸川 鎮男

普段からたくさん集まる段ボールを使って遊んでみました！人が入れる大きい箱や小さな箱、不思議な形の箱、見ていると創作意欲が湧いてきます。お友達が作ったお面をかぶってみたり、ひたすら大きな段ボールに入って「ジャン！」と現れてみたり



…。段ボールに乗って、引っ張って貰うのが楽しい児童は一緒に遊んだ大人がへろへろになっていま

した。そして一番のオススメはゴジラごっこ！高く積んだ段ボールに、突っ込む！！段ボール爆弾を思い切り当てて崩す！！ダイナミックで見てもスカッとするんです！たまには、こんな遊びもいいでしょ？児童が帰った後、片付けながらこっそり大人もストレスを発散しました…。



## 出張「銚子丸」回転寿司体験

管理栄養士 島田 結実

春休みに寿司職人さんをお招きし、昼食に回転寿司体験をしました。

魚が苦手な児童が多いので、秩父学園では毎年【魚】に関する食育を実施しています。去年はぶりの解体ショーを行いました。

今年度は、衛生管理上給食で出せないお寿司を提供したい！普段とは違う環境設定の中で楽しく食べて欲しい！と考えての企画です。

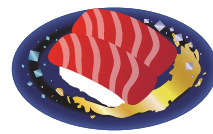
職員食堂に回転レーンを準備して頂き、いつもの食堂が回転寿司のお店に早変わり！



コロナ禍以降外食をする機会が少なくなって、回転寿司未経験の児童もいます。

当日は児童がどんな反応をするのか、食べてくれるのか心配していたのですが、予想外にお寿司が好きな児童が多く、穏やかに座り、回ってくるお寿司を落ち着いて食べる姿がみられ、児童の新たな一面に気づく事ができました。

普段外食が難しい児童も学園内での開催ならば、外食や共食の場面でのルールを学ぶ機会が作れる事がわかり職員にとっても大きな学びの機会となりました。



## 駄菓子屋「はるみ」

特別支援室 土屋 麗

3月25日に秩父学園職員食堂で「だがしやさん」を開催しました。齋藤次長発案の企画で、企画段階から「児童参加型」をコンセプトに行いました。はじめに、児童全員にやってみたいことや欲しいお菓子の種類などのアンケートをとりました。仕入れをやってみたいと書いてくれた児童と一緒に、二木の菓子に仕入れ



をしに行きました。たくさんのお菓子をカートいっぱいに入れて、まさしく「大

人買い」をしてきました。その後は、陳列や看板作りなどの全てを児童と一緒に考えて『だがしやはるみ』をオープンすることができました。オープン当日も、店員役を児童が行い、職員が



買い物をする姿もあり、やりとりを楽しんでいました。お店の飾りは全児童が作成したうちわを飾り、賑やかな雰囲気になりました。





## 各寮の様子 ちょっと緊張の春休み



### かりん寮

新年度を迎え、かりん寮にも新しい風が吹いています。今年度は異動職員、新任職員も多く加わり新体制でのスタートとなりました。児童たちもそれぞれ進級・進学し、新しい学校生活が始まっています。新たな出会いに刺激を受けて賑やかな毎日ですが、それもこの時期ならではの風景です。

環境の変化に戸惑いながらも、日々の生活の中で少しずつ自分のリズムを見つけていく児童たちの姿を、あたたかく見守っていきたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願いたします。



さて、寮では季節をたくさん味わった春休みを過ごしました。園内に大きく咲いた桜の木を眺めながらお散歩したり、お花見をした

り…。出会いと別れの季節で、気持ちもいつもより高揚しがちですが、穏やかな表情で桜の木を見つめる児童たちの表情が印象的でした。また、園内行事では「おかし屋さん」「駄菓子屋さん」「回転寿司屋さん」「段ボールで遊ぼう」等が開催され、普段なかなか味わえない体験をしながら、長期休みを満喫することができました。4月8日(水)、9日(木)には人間わかくさ特別支援学校高等部と所沢特別支援学校中学部の入学式が挙行され、児童2名が参加し、新たな学校生活をスタートさせました。



進級した児童2名も、新しいクラスで元気に生活しています。今年度もかりん寮一同、明るく元気に過ごしていきたいと思います！

木崎 聖捺

### けやき寮



令和8年度、けやき寮は多くの職員の異動がありました。しかし、けやき寮で生活している児童の皆さんは、大きな混乱なく穏やかに生活を送られています。昨年から大きな寮舎から、より家庭的なウィズ(小舎)での生活が始まり、自立した生活を目指



しているけやき寮の児童の皆さんだからこそ可能だったのではないかと思います。また、全員が無事に進級することができ、新しいクラスにはどんなお友達がいるのか、新しい担任の先生

は誰かといった話で盛り上がりました。けやき寮の職員が変わっただけでなく、学校の環境も変化している中、すぐに順応している姿に驚くばかりです。

3年生はさっそく修学旅行が控えており、初めての飛行機、初めての沖縄県、初めてのマリン体験…初めてづくしの学校行事に事前学習にも熱が入っています。

今年度一年間、けやき寮の児童の皆さんが元気に学校に通い、全力で休日を謳歌できるよう、けやき寮職員一同、丁寧な支援を心がけて参ります。

米光 恭祐



## くぬぎ寮

春の訪れとともに、施設を囲む木々も芽吹き始めました。3月、4月は児童たちにとって大切な旅立ちと出会いが交差する、一年で最も心が動く季節です。3月には、児童たちが心待ちにしていた出張回転寿司を開催しました。目の前で職人さんがお寿司を握る本格的な光景に、児童たちの目はキラキラと

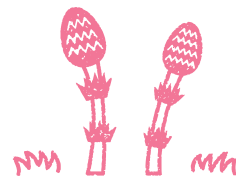


輝いていました。「これが食べたい。」と笑顔で期待にあふれた表情、夢中に頬張る児童たちの様子を見ていると、この一年間の成長を象徴するような、とても遅しく、温かいものでした。こうした楽しい記憶を心の支えに、卒業や進級を迎える児童たちが、自信を持って新し

い環境へ一步を踏み出せるよう心から願っています。

そして4月、環境の変化に不安を感じる時期だからこそ、私たちは一人ひとりのサインを丁寧に拾い上げ、ここが安心できる居場所であると感じられるよう児童たちに寄り添ってまいります。

窓の外に広がる陽光のように、児童たちの未来が明るく、穏やかなものでありますように、ご家族の皆様とともに、歩幅を合わせて歩んでいければ幸いです。



小高 智史

## どんぐり寮



春は出会いと別れの季節です。どんぐり寮では、3月11日に、新しい仲間が一人加わり、3月18日に一人の児童が卒園され、旅立ちました。3月の春休みには、「駄菓子屋さん」「回転寿司屋さん」など、様々な行事が行われ参加しています。どんぐり寮の児童の皆さんも、普段経験できない体験を楽しみながら、有意義な春休みを送ることができました。特に、「駄菓子屋さん」では、児童の皆さんそれぞれが好きな



お菓子を選び、決められた数の中で選択することができました。好きなお菓子を選んだ後、皆さん嬉しそうな表情で過ごされていたことが印象的でした。職員としても、またこのような企画をしていけたらと思いました。今年度、

児童の皆さんはそれぞれ進級・進学し、新たな場所での生活を送っています。

3月11日に所沢特別支援学校小学部卒業式、3月12日に所沢特別支援学校中学部卒業式があり、小学部、中学部にそれぞれ1名の児童が式に参加されています。学校にて、卒業式に向けた練習にもしっかりと取り組み、本番では立派な姿で参加することができました。4月9日には、所沢特別支援学校中学部入学式があり、1名の児童が式に参加されました。新たな生活がスタートしましたが、現在どんぐり寮の児童の皆さんは、毎日元気に学校へ登校されています。今年度も、明るく楽しく、毎日元気に過ごしていけるようにします。よろしくお願いします。

野口 修史



## 令和八年度 職員配置

|            |       |           |       |       |       |
|------------|-------|-----------|-------|-------|-------|
| 園長         | 阿久根 徹 | 地域療育支援室   | 真壁 毅  | 館内 圭子 | 渡辺 愛子 |
| 次長         | 齋藤 晴美 | 室長        | 大館 桂子 | 植田 萌衣 | くぬぎ寮  |
| 《庶務課》      |       |           |       |       |       |
| 課長         | 武居 貴裕 |           | 山本 歩実 | 木崎 聖捺 | 寮長    |
| 課長補佐       | 片寄 寛  | 心理療法士     | 高橋 早紀 | 天野 綾子 | 須永 貴之 |
| 庶務・会計・給食係長 | 山本 香織 |           | 赤塚 望  | 土橋望奈美 | 岡崎恵美子 |
| 会計係        | 浜 渉   | 《地域移行推進課》 |       | 吉川 頌子 | 金 秀行  |
| 事務補助員(庶務係) | 関口 桂子 | 課長        | 村上 功二 | 山崎 玲子 | 星 湧人  |
| 事務補助員(給食係) | 橋本 知恵 |           | 松本 昂紀 | 中田 竜太 | 小高 智史 |
| 栄養士        | 今西えりか |           | 山本 文世 | 野口 修史 | 太田 夏子 |
| 調理師        | 戸村 浩  |           | 加瀬 優奈 | 滝澤 剛敏 | 今泉 千愛 |
| 調理補助員      | 吉田 泉  |           |       | 佐山 智洋 | 小池 丹  |
|            |       |           |       | 齋藤 祐一 | 松浦 亮太 |
|            |       |           |       |       | 斉藤 里美 |
|            |       |           |       |       | 特別支援室 |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |
|            |       |           |       |       |       |

## ❖職員の動き

## 令和8年3月31日付

星 美弥子 任期満了（地域療育支援室）

岡部 智子 辞職（療育支援課）

## 令和8年4月1日付異動職員

日野 憲文（療育支援課 どんぐり寮） 国立のぞみの園へ

津留 信久（療育支援課 けやき寮） こども家庭庁支援局障害児支援課主査へ

島田 結実（庶務課 栄養士） 国リハ管理部栄養管理室へ

## 令和8年4月1日付異動職員



今西 えりか  
庶務課栄養士  
（国リハ管理部栄養管理室より）



加藤 稜久  
療育支援課 どんぐり寮  
（国立のぞみの園より）

## 令和8年4月1日付採用職員



井上 智真  
新規採用  
療育支援課 どんぐり寮



松浦 亮太  
新規採用  
療育支援課 くぬぎ寮



小池 丹  
新規採用  
療育支援課 くぬぎ寮



土橋 望奈美  
新規採用  
療育支援課 かりん寮



吉川 頌子  
新規採用  
療育支援課 かりん寮



天野 綾子  
新規採用  
療育支援課 かりん寮



## 熊澤海道の「向かい風 反対向けば 超追い風！」

### 「初心忘るべからずって大事ですよね」

国立障害者リハビリテーションセンター病院 歯科医師 熊澤 海道

新年度が始まりました、どうも熊澤です。

私事ですが今年の始め、社会人になり初めて3週間ほど仕事を休む（体調不良等ではないです）という経験をさせていただきました。多くの方にご迷惑をおかけしてしまい申し訳なく感じる一方、今まで没頭（仕事）していたものから完全に一旦離れることで落ち着いて考える時間をいただけたとも感じました。

振り返ると今まで「新しくこんなことを始めたい」「こんなこと一緒にやってみませんか？」などを同業者（歯科関係者）ではなく、福祉関係の方や医療関係者（看護師さんやOTさんなど）にご提案させていただくことが多かったです。提案をしている時は鼻息荒く「これは対象となる方に



にとって良いことだ」「みんなでやったらきっと楽しい」と何も疑うことなくお話をしていました。

しかし、今回落ち着いて考えたときに気付いたことがありました。

【これって押しつけ(熊澤のエゴ)じゃない！？】と。

本来の熊澤の役割（歯科医療）を見失い「支援」のことにまで意見をしてしまっていたと気づきました。

初心にかえり、自分の役割を認識して、「対話」を行い、ニーズに合わせた関わり合いを目指したいとあらためて思いました。

こんな風に一旦離れてみると（物理的にも精神的にも）全体を見直し気づけることがあると今更ながら感じました。

…って見返したら1年前のコラムでも同じようなこと言ってる！と全く成長していないことに驚いた今日この頃です 笑。

### 行事予定

- 4月8日 入間わかさ高等特別支援学校入学式
- 4月9日 所沢特別支援学校入学式
- 4月29日 大規模ひのきしん(環境整備)
- 6月13日 わかば祭

### ❖入所児童の動き .....

- 長野県に男児1名
- 山梨県に男児1名
- 埼玉県に女児1名
- 地域生活移行しました

### 編集後記

今年も、桜の季節・新緑の季節になりました。あれ！と思った方も多いかと。今年は桜が咲くのも、色々な草花が咲くのも普段より早い気がします。でも、暦は変わらず。「季節を先取り!!」なんてキャッチフレーズがあったかと思いますが、季節が本当にずれて来ているのを、草木は敏感に感じているのですね。 (仲)

発行日 令和8年6月4日

発行 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 秩父学園

住所 埼玉県所沢市北原町860 TEL 04-2992-2839

FAX 04-2995-2253

chousa-chichibu@mhlw.go.jp

[https://www.instagram.com/chichibu\\_gakuen.official/](https://www.instagram.com/chichibu_gakuen.official/)

公式  
Instagramは  
こちら！

